

共通講座④

「地域学習① 地域の交流館・ 交流館での活動団体を知る」

日時：7月12日(火)10:00～11:30

場所：豊田市福祉センター 41会議室



◀ (市) 市民活動センター
勝川 英里子氏



(公財) 豊田市文化振興財団▶
交流館課 三ツ石 靖子氏

共通講座の地域学習は、3回シリーズです。今回は、講師の勝川氏より「地域活動の必要性」について理解を深め、三ツ石氏より「交流館の施設・交流館で活動する市民活動団体」についての説明で各中学校区に1つの交流館があること、多種多様な活動をしている市民団体がいることなどを知りました。その後、市民活動団体の中から個別に体験先を決めました。

次回は、自ら選んだ市民団体の方と活動を共にし、市民活動がどのようなものか体験します。どんな出会いや感動があるのでしょうか。期待がふくらみます。



▼たくさんある市民活動団体の紹介資料
に目を通し体験先を決めました。



▲交流館の役割や市民活動について学ぶ学生の皆さん



▲体験先も決まり、交流館での地域学習が楽しみです！

学生のふりかえり より

- 今まで交流館を利用したことも行った事もなかったのでいい機会ができてよかった。ぼんやりと日々を過ごすのではなく何か生きがいを見つけて残り少ない人生を楽しみたい。(60代・男性)
- 市内の交流館の成り立ちを知ることができた。身近なところに学びの場所が沢山あり、とても興味深く、これから活用していきたい。今まで行動範囲が狭く豊田市の色々な交流館へも足を延ばして見学に行きたいと思った。(60代・女性)
- 人生100年時代を迎えて交流館を中心とした市民活動は重要な役割を果たしている。特にコロナ禍の影響で人とのつながりが希薄になっているので積極的、自主的に地域で学び交流、活動する姿勢が必要であると思う。(70代・女性)
- 地域活動は背中を押してもらわないとなかなかその気にならないが、待っているだけでなく飛び込んで行く勇気も必要！(70代・男性)
- 年齢を重ねるごとに地域のつながりの大切さが重要ですが、なかなか前に踏み出せない自分がいます。今回バレーンアートに挑戦してみます。(70代・女性)
- 行った事のない交流館を訪問し地域の方がどんな活動されているか活動の輪の中に入って体験する(他できっと役立つことがある)ことはめったにないと楽しみにしています。(70代・男性)